

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 築澤敏夫

開催日時	令和元年 7月 1日(月) 午後1時から午後3時		
開催学区名	遷喬小学校区		
会場名	久世: 東町住宅臨時集会所		
出席議員	班長: 築澤敏夫 副班長: 氏平篤正 班員: 岩本壯八・小田康文・柿本健治・庄司史郎		
参加人数	15人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	○親が亡くなったら、子どもは出なければならぬ。60歳以上は出なくてもいいと聞いた。	・真庭市営住宅入居承継承認取扱規程(平成21年制定)には、配偶者、高齢者(60歳以上)、身体・精神・知的障がい者、市長が認める者とある。子どもはダメみたいである。	
要望	○屋根の雨漏りを何とかしてほしい。 写真は撮って帰られた。 ○玄関の隙間から木漏れ日がもれる。 ○一軒一軒見てほしい。 ○トタンでもいいので直して欲しい。 ○第一に屋根を修理して欲しい。 (住民の総意)	・都市住宅課に要望を出して欲しい。皆さんの声は担当部署に伝える。	

<p>意見</p>	<p>○コミュニティーがせつかくできているのに出て行って新たな関係作りは大変、更地にした後も買い取りは難しい。</p> <p>○太田市長は市民を見ていない。</p> <p>○市役所に行っても話を聞いてもらえない。</p> <p>○市からの住宅の取扱い等に対する話はない。</p> <p>○過去には、買い取り、出て行くかの話があったこともあった。</p> <p>○市の対応が悪い。市になって職員が冷たい。</p> <p>○窓口や対応で指差し対応の職員がいる。感じがすごく悪い。是非止めて欲しい。</p> <p>○市役所になって聞いてくれない。大変だ、最悪だ。町の方が良かった。職員の態度悪い、冷めた人もいる。</p> <p>○体が悪いからお願いしているのに、自分で行けという人がいる。</p> <p>○市からの通知文書に書いていない書類が必要だと言われた。</p>	<p>・市の執行部に伝える。</p>	
<p>その他</p>		<p>・アンケートの記入、活字にして残す。</p> <p>8月議会広報、11月ホームページに全部出す。</p>	

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者（班長） 築澤敏夫

開催日時	令和元年 7月 1日（月）午後7時30分から午後9時30分		
開催学区名	月田小学校区		
会場名	月田公民館		
出席議員	班 長： 築澤 敏夫 副班長： 氏平 篤正 班 員： 岩本 壯八・小田 康文・柿本 健治・庄司 史郎		
参加人数	30人 （うち議員6人）		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質 問	<p>○山林崩壊土砂が用排水路に入った場合の対応は？補助なし。</p> <p>○地域づくり委員は市のビジョンに沿って配置できているのか。</p> <p>○活力ある真庭には若い人の力が必要だ。若い人を出さない、帰ってくる政策を、企業誘致。</p> <p>○出生数月田地区は減少、少子化対策は。10年後、20年後を踏まえ良い対策ないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業はない。重機の借り上げ等の補助制度を利用して、また、中山間直接支払い等の補助事業の活用を。重機の借り上げについては、オペレーターも含めた借り上げを言っていきたい。 ・各地域が人材難。残念ながら現実はそのようにはなっていない。 ・去年、総務委員会で「真庭に帰ろう」を提案したが、予算はついていない。優秀な人材を残そうという提案は、総務委員会としては続けていきたい。 ・企業誘致について、高校の数が少なく、その結果として企業が社員を確保できないということがある。 ・働くところは結構あると思うが、大学で専門的なことを学んだ人が望む仕事があるかと言えば真庭市の中ではなかなか難しい。就業先は結構あるのではと思うが、マッチングがうまくいっていないのでは。 ・真庭の良さに気づいていない子ども達もいる。特に中高生、都会への憧れもある。しかし、都会よりこちらが良いと言って帰ってくる子もいる。専門的な知識を学び、そういった会社に勤め、帰ってきて起業す 	

	<p>○真庭市のスローガンは。</p> <p>○公民館の評価と今後の方針。(地域づくりの拠点として考えられないか。)</p> <p>合併時には議会の公民館活動への風当たりも強かったが。</p> <p>○大雨の時、橋が渡れず避難所に行けない。</p> <p>○警戒レベル1、2、3、4。 1、2は気象庁。 3、4真庭市から。避難指示、勧告は？真庭市がどういう基準で出すのか。</p> <p>○真庭市の花・木・歌は指定していますか。</p> <p>○真庭市の文化・芸能。</p> <p>○月田の幽蘭小学校校舎を市の文化財に認定できるか。</p> <p>○高齢者世帯が増え、免許返納などで、買い物難民がいると思われる。市の支援は。</p>	<p>る、そのような人の支援をやっていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校を過ぎた地域に成人になると帰る子の率が高いと言われている。農林業が生業となる地域づくりを追求していくことが求められていると思う。 ・真庭ライフスタイルで集約されるかと。 ・この間、議会において公民館活動に対するクレームは記憶にない。 <p>・無理して渡る必要はない。大水の時には家の2階に避難するなど、その家々で周りの環境も見て、どこが安全なのか考えて対応を。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル3で行政は指定避難所を開設、高齢者や障がい者の方は避難しましょうねと思ってください。レベル4は有無を言わず逃げてくださいと言うこと。命にかかわること、出すリスクより何故出さなかったのかという事の方が問題。これからは、空振りを恐れずどんどん出てくると思う。 ・木はヒノキ、花は桜、動物はオオサンショウウオ、ジャージー牛。 <p>・「まにわくん」の利用の再検討を進めている。高齢者の日常生活を支えているのは、支線の部分が支えていると思う。地域としてどんな方法が良いのか、幹線のバス停まできちっと運べる仕組みがつかれないか、市としては小学校区単位でむらづくり会議というものを作って、その中で議論しているところ。市民の皆さんも積極的に参加してほしい。</p>	
--	--	---	--

<p>要 望</p>	<p>○避難所に衛星電話の設置を。現状では避難所間での連絡が取れるようには考えられていないように思う。</p> <p>○市道の凸凹を修理してほしい。</p> <p>○限られた予算配分をする上で、市民の活動を積極的に支援すべきで、活動する体育館や公民館等の使用料は無料にすべき、その上で、無駄と思われることは予算縮小や見直しが大切。</p> <p>○スポーツに対してもう少し理解と協力をお願いしたい。</p> <p>○月田の三堂の出口（松尾建設のところ）に信号機を設置してほしい。</p>	<p>・コストの問題もあり、小学校区単位、中学校区単位での行政が開設している指定避難所には約束はできないが、なるべく通信手段を確保するように伝える。</p> <p>・市道の修繕については、各振興局で対応することになっている。振興局の予算の問題もあると思うが、振興局に言っていただくと、担当者が現地確認に来る。</p> <p>・施設利用の見直しをした。全員から同じように利用料をもらうことに。しかし、各団体の活動に必要なものは、市の活動助成金として各団体に出している。何年か経つので原点に立ち返って再点検の必要もあるとの思いはしている。</p> <p>・真庭市には真庭エスパス文化振興財団があり、また、真庭市スポーツ振興財団もできた。スポーツ少年団には助成金を出している、今のところ大丈夫だと思う。</p> <p>・振興局を通じて、公安委員会へ要望書を出してください。</p>	
<p>意 見</p>	<p>○自主防災、「私の避難プラン」の会議、月田は 6/19 にもうしている。</p> <p>「避難プラン」書ける人はプランのいない人である。</p> <p>○名簿の公開はどうするのか。市は慎重すぎるのでは。議会からも公開するよう言って欲しい。</p>	<p>・書けない人は代筆を認めなければだめだと。署名、押印が無理であれば、個人情報保護法のこと、その人の避難プランができないのでは意味がないので、この壁は乗り越えましょうねと。本当は署名がほしいが、そのことがネックでその人の命が危ないようでは何をやっているのかわからない。これは人の命にかかわることなので、市長にも言っていく。</p>	

その他		<ul style="list-style-type: none">・アンケートの記入、活字にして残す。8月議会広報、11月ホームページに全部出す。・早稲田大学マニフェスト研究所発表で、全国1,700からの自治体議会の中で、議会改革をよくやっているということで、真庭市議会は96位までになった。もう少し頑張る。	
-----	--	---	--

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 築澤敏夫

開催日時	令和元年 7月 3日(水) 午後7時30分から午後9時30分		
開催学区名	川上小学校区		
会場名	蒜山川上:才東集会所		
出席議員	班長: 築澤敏夫 副班長: 氏平篤正 班員: 岩本壯八・小田康文・柿本健治・庄司史郎		
参加人数	16人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	○晴海プロジェクトの移設場所が悪いのではないか。旧山陽休暇村辺りなら活性化につながるかも。	・6月定例で4千万円の調査費を認めた。場所ありきではないか、なぜそこなのか、いろいろ意見があった。隈研吾氏が此処がいいと言った。市の土地でもある。ボーリング調査費認めている。場所はおそらくここで決まりなのだろう。隣に廃墟がある。撤去についてはいろいろな問題があり難しい。後で撤去費用を提案しても認めないよと言っている。国の補助制度や企業版ふるさと納税などを活用して、今のところ3億6千万円程度が市の負担とのこと。しかし、この事業によって、観光客がどのくらい増えるのか、経済波及効果はどのくらいか、どの範囲であるのか、年間の維持管理費はどれだけかかるのかなど、中身は何も示されていない。議会の状況は、無条件で賛成の議員と中身がないままでは賛成できないという議員とがいるということを理解いただきたい。判断材料を示していただいた上で、賛成か反対かをはっきりしたい。 ・晴海プロジェクトに絡めて地域振興を図ってほしいとの陳情書が、真庭商工会、真庭森林組合、真庭木材事業協同組合、真庭観光局から出された。6月定例の産業建設常任委員	

	<p>○観光振興、産業振興の方策は、産業振興策を議会としてもっているのか。</p> <p>○有害鳥獣による農作物被害が激しくなっている、駆除対策は。</p>	<p>会において審議したが、事業の中身が何も示されていない中で採択することはできないとして、継続審議していくこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物自体も蒜山仕様にするという。蒜山では雪は横から降りますよね。そのようなことも勘案しながら、木材ですから、そのあたりもどのようになるのかわからない状況。調査費をつけて調査研究をする、まさにこれからというところである。 ・今回認めた調査費で蒜山地域振興計画基本構想の策定を行うこととなっている。議会としても、計画の内容を審議する中で意見を言っていきたい。 ・本会議と本会議の間に各委員会で、関係団体等との意見交換を行っている。そしてまた、市民からの提案なども委員会でまとめ、政策討論会で審議し、全会一致となったものを市長に対し政策提言している。 ・市では電柵の補助やヌートリア、タヌキなどの捕獲の檻を貸し出している。猿対策では捕獲の檻を北房に1基、もう1基今年度作る予定。猿の群れ全部が入ったら捕るというもの。しかし、長期間の餌付けが必要で、餌代の負担や誰が管理していくのかなど課題もある。電柵も一度設置したところには二重には補助が出ないが、電柵の上に鹿などの防護のために網をする場合、補助が出る。作物が無くても一年中いつでも設置が可能となった。それぞれの動物によって対応は違うと思うが、市の方にも補助や支援の制度があるので、振興局に相談して対応を。 ・これをやったらという解決策はない。野生動物との住み分けが必要で、先人は住み分けをやってきた。それぞれの地域で一体となって、知恵を出し合っている。 	
--	--	---	--

	<p>○障がい者雇用の予算400万円の内容は。</p> <p>○通学路やっと通れるようになった、なぜ、早くできなかったのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・振興局に相談し、猟友会に依頼してください。 ・県による支援センター設置を求めていくためのもので、人件費やパンフレットなどの費用。 ・復旧に向けて鋭意取り組んできているが、市の事業だけでなく県の事業等もあり、土木業者の人手不足などから、入札しても不調に終わる状況もある。理解を。 	
要 望	<p>○株式会社オール真庭の支援をしっかりと欲しい、滋賀県守山市に2号店もオープン。</p> <p>※オール真庭とは農産物直売所を運営している会社。 1号店：高槻市。 2号店：守山市。</p> <p>○天の岩戸の臨空館の柱の基礎が傷んでいる、危険なので除去するか、修理を。令和の新たな魅力発信に繋がるかも。</p> <p>○ハーブガーデンリニューアルした、是非観に来てください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あくまで民営であるので、いつまでも支援するというのは難しい。一定の期限を設けて支援する中で自立の努力をしてもらいたいと思っている。 ・一つの振興策として提言頂いた。委員会でも共有し、担当部署に伝える。 ・産業建設常任委員会に報告する。 	
そ の 他		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの記入、活字にして残す。 8月議会広報、11月ホームページに全部出す。 	